

学費の公私間格差是正、「私学も無償に」、就学支援金制度の維持・拡充、

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.26 2018年12月4日(火)

山形につづき…**山口で昨年集約数突破!!** (昨年比134%)

12月4日報告 330万筆突破!! 集会参加者とともに報告届く

本日12月4日は、7日(金)の「私学助成全国署名集約 学費の公私間・自治体間格差解消を求める院内集会」「中央要請行動」「教育全国署名」の参加者および参加議員の報告日となっています。併せて院内集会で発表する私学助成全国署名の12月時点での集約数の報告も求めていましたが、各県から報告が届き、本日12月4日19:00現在で

3,382,800筆

と、330万筆を突破しました。

福岡からは、11月30日報告から26,000筆増の報告が届いています。また国会議員の本人参加の報も届けられました。

山口からは、山形につづいて昨年集約数を突破した集約数が届きました。すすめる会の呼びかけ、奮闘が各学園に拡がり、昨年比134.22%約9,000筆増の集約数となっています。

私学助成全国署名集約院内集会(12月7日開催)への国会議員さん本人ご参加の報告が届いています。この国会議員さんに集約数を積むことが予算編成に向けた大きな鍵となります。集会参加者名簿も早くから届いています(会場が満員となることが予想されます)。重要な集会です、参加者等、必ず前もっての報告をお願いいたします。

国向け署名は来年2月中旬提出です。

県向け提出後も取り組みを終えず、昨年数を超える事をめざし、方針を立て集約の取り組みをお願いします